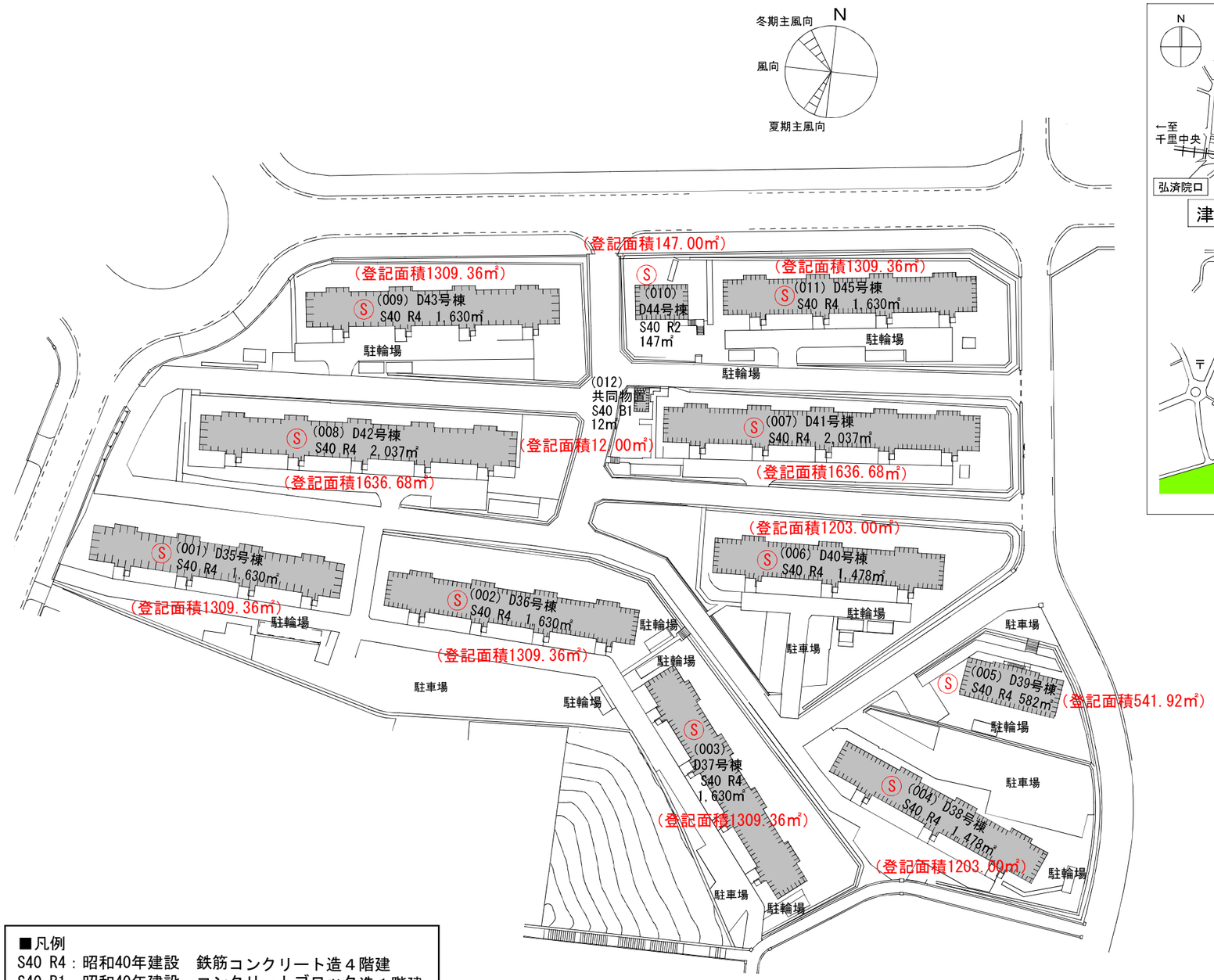
配　　置　　図

津雲台合同宿舎Ｄ３５号～４５号



■凡例
S40 R4：昭和40年建設　鉄筋コンクリート造４階建
S40 B1：昭和40年建設　コンクリートブロック造１階建

※解体建物の床面積（登記面積）は合計12,927.08㎡

案 内 図

（参考）杭仕様

D35、36、43
径250φ、杭長4,000mm、本数111本

D37
径300φ、杭長8,000mm、本数89本

D38、40
径250φ、杭長6,000mm、本数104本

D39
径400φ、杭長15,000mm、本数42本

D41、42
径300φ、杭長6,000mm、本数110本

D44
径300φ、杭長6,000mm、本数30本

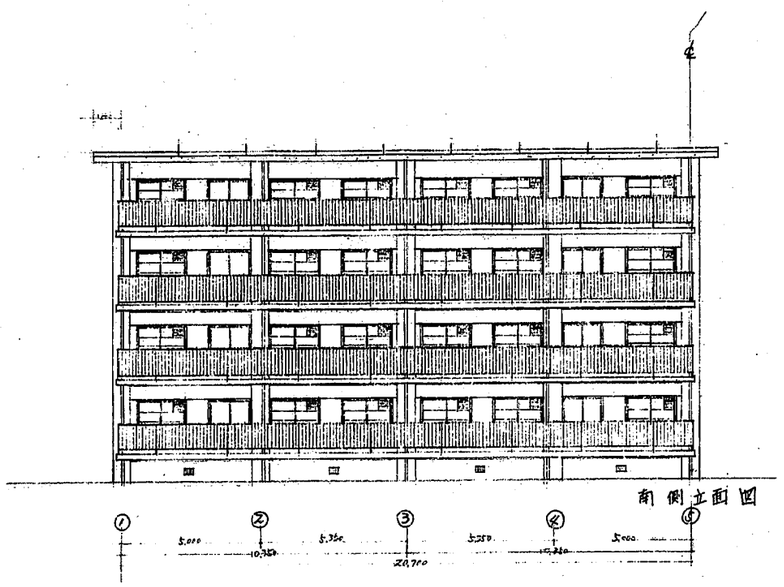
D45
径300φ、杭長6,000mm、本数137本

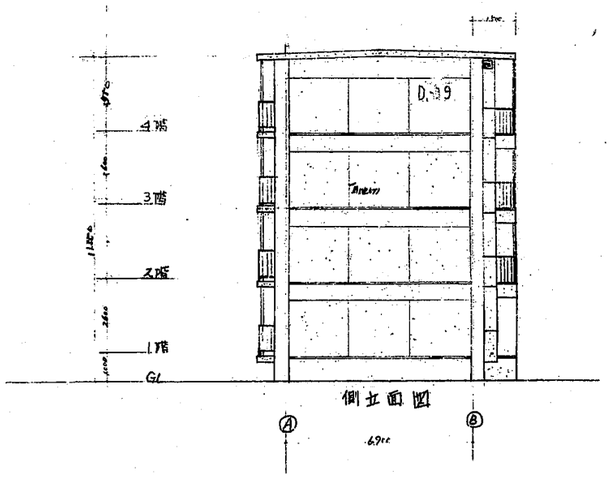
※上記の杭本数は各棟ごとの本数であり、既存図に杭の有無及び仕様の記載がない部分は想定とする

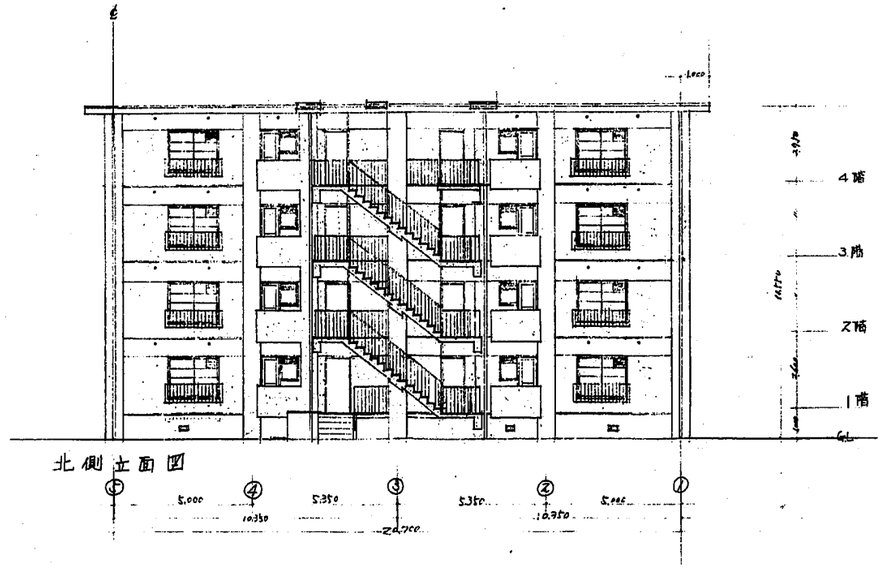
津雲台１団地　配置図　SCALE = 1:1,000

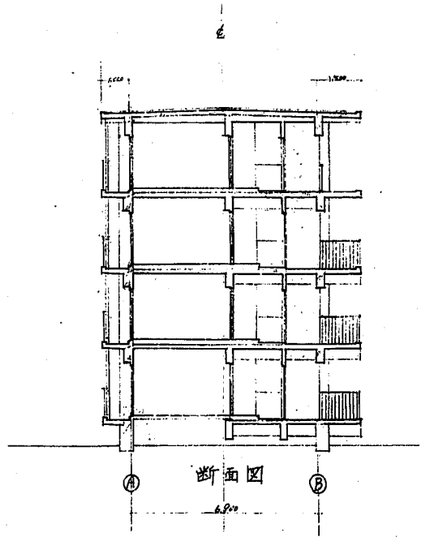
0　10　50　100　150m

※基礎及び杭の詳細は次項以降の既存図参照



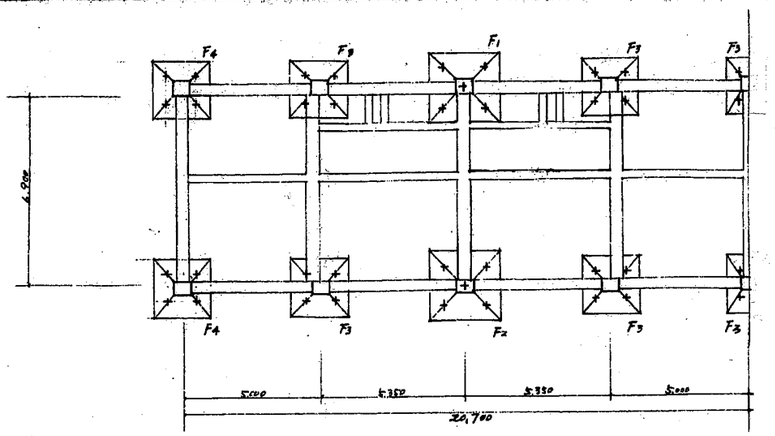






D39号棟参考図

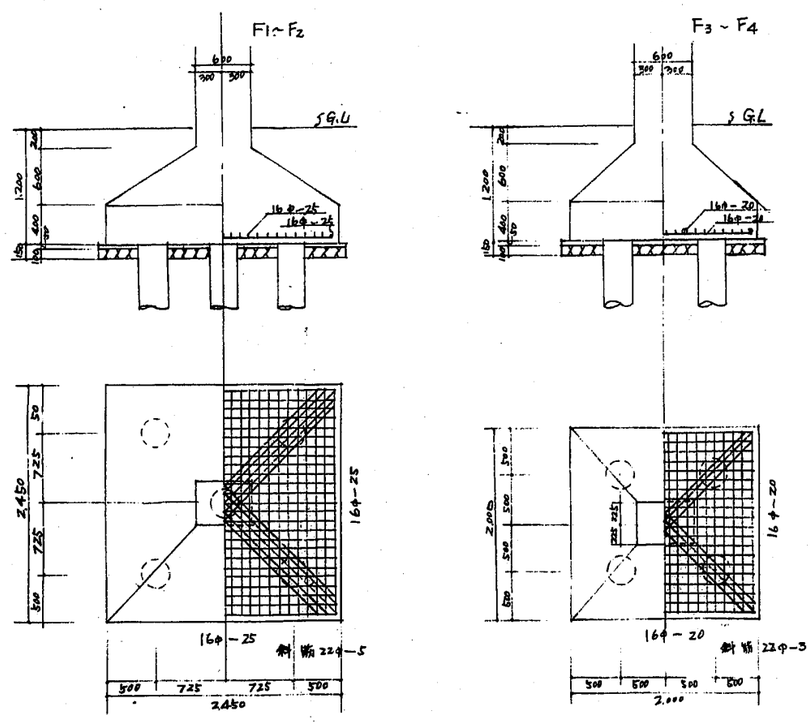
公共建築協会(RC,S-4N),標準 工事設計図	
立面図 縮尺 1/100	27年中3業
近畿財務局管財部福利厚生課設計課	FILE NO.



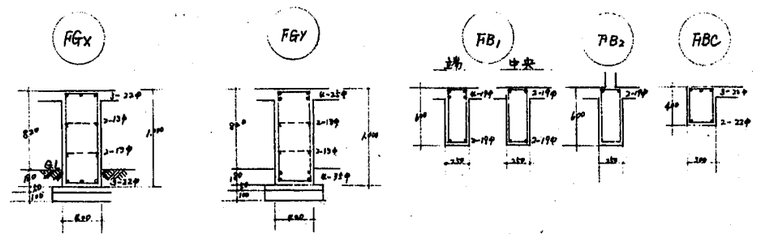
基礎伏図　S=1/100

杭打工事特記仕様

1. 杭はJIS A 5310による遠心力鉄筋コンクリート既製杭とし杭長 15m 杭径 400mmとする。
   杭1本当りの設計耐力は長期 30t とする
2. 杭打工事は次の業者又はこれらと同等以上と認められる業者の責任施工とする。
   大同コンクリート K.K.　アサノボール K.K　秩父セメント K.K.
3. 杭打工事施工に当り当初において係官の指示する位置に試験杭打を1棟24所実施する。
   試験杭はトンビを使用し打撃回数 貫入量を測定し「試験杭打報告書」を提出する。
4. 試験杭打ちの結果又は杭打ち途中において設計耐力を得られない時は速かに係官の指示を受ける。
5. 杭打本数は試験杭を含み 42本とする。
6. 各杭共最終波高を測定し杭打公式により許容杭面支力を計算し一覧表として提出する。
7. 杭打工事は杭頭を破壊しないようていねいに行い 杭頭の養生 モルタルの重量及び落下高については係官の指示を受ける。



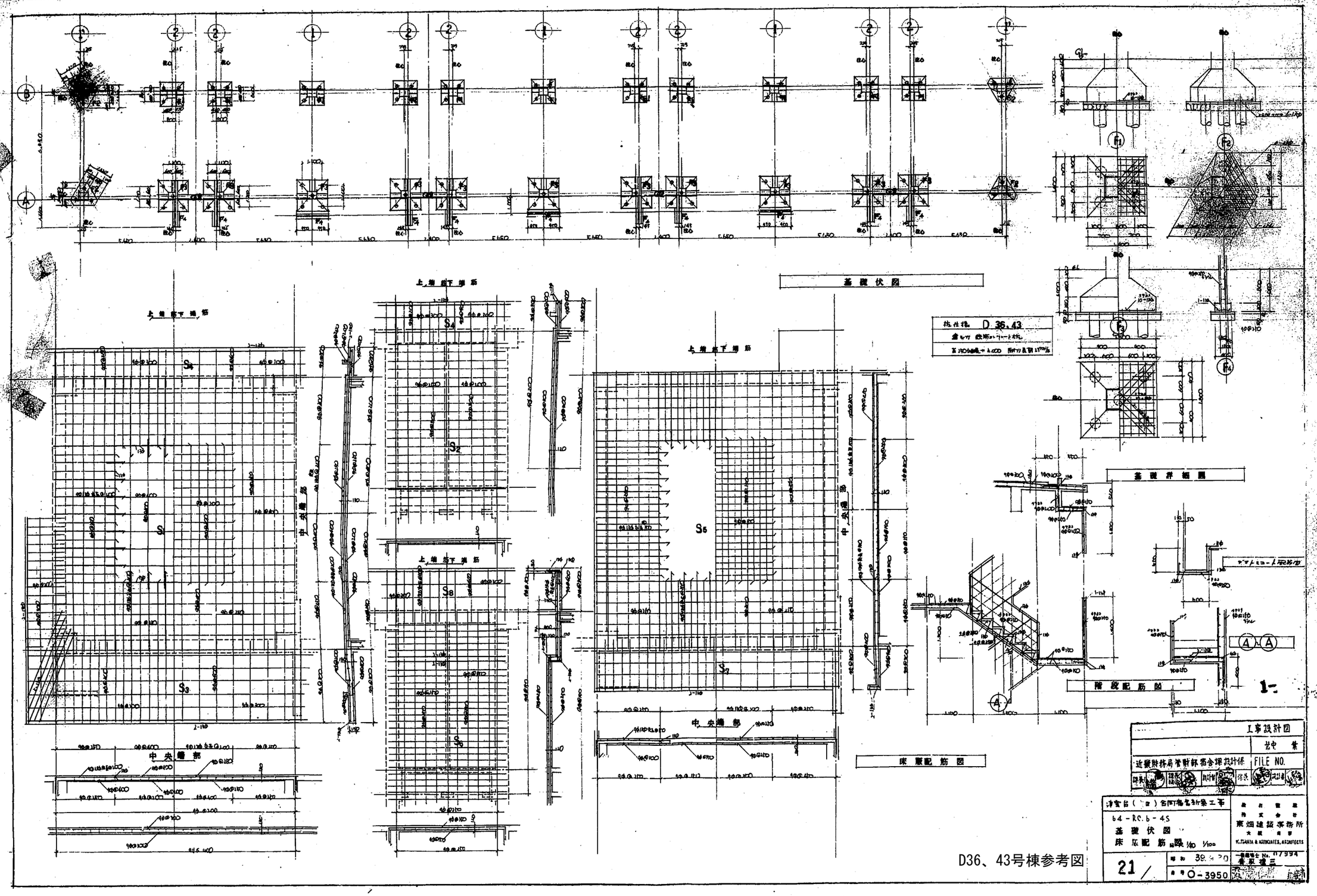
杭打基礎詳細図　S: 1/30



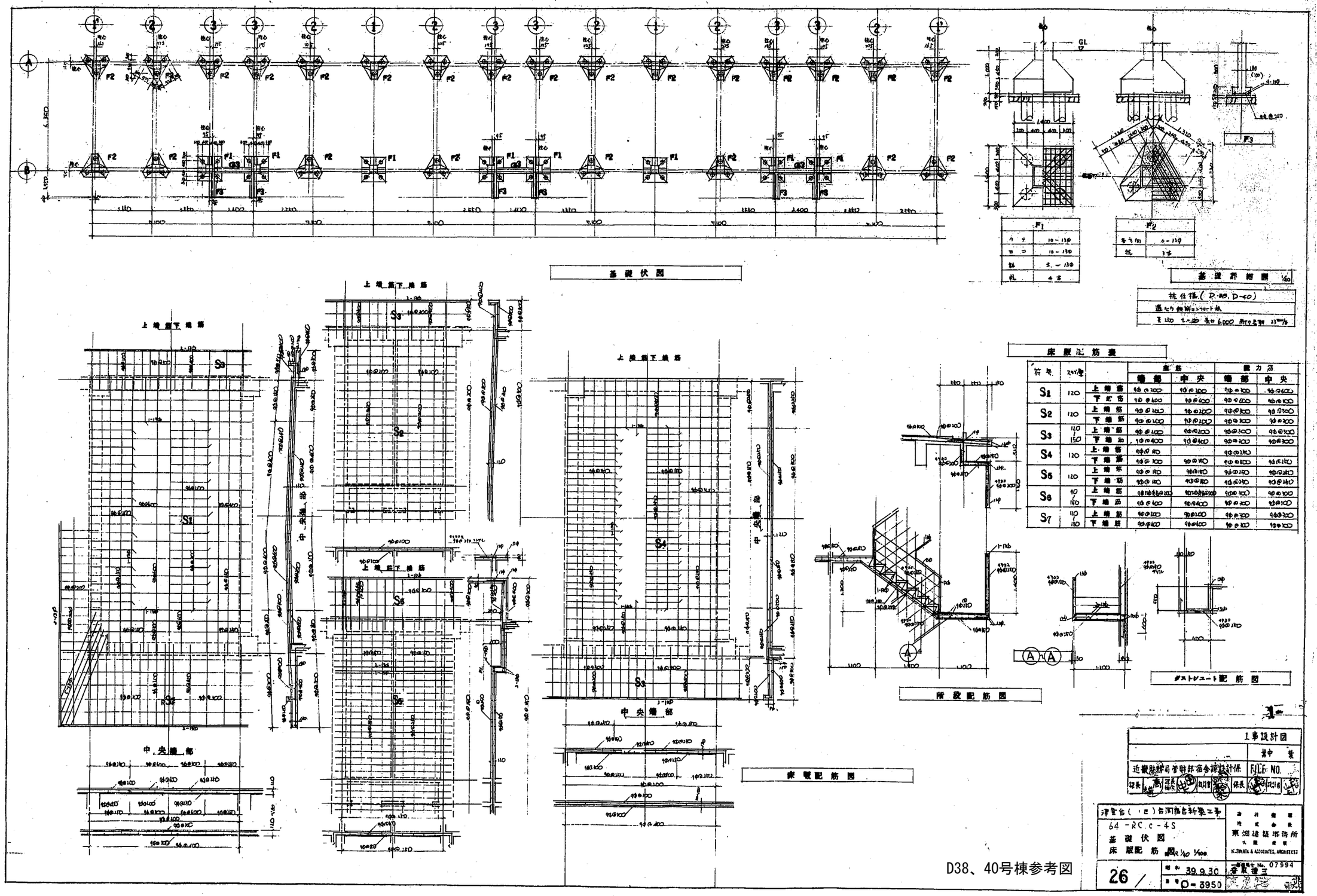
基礎梁リスト　S 1/30　注 S.J 9φ 2ヶ@ 中央ピッチ 20@

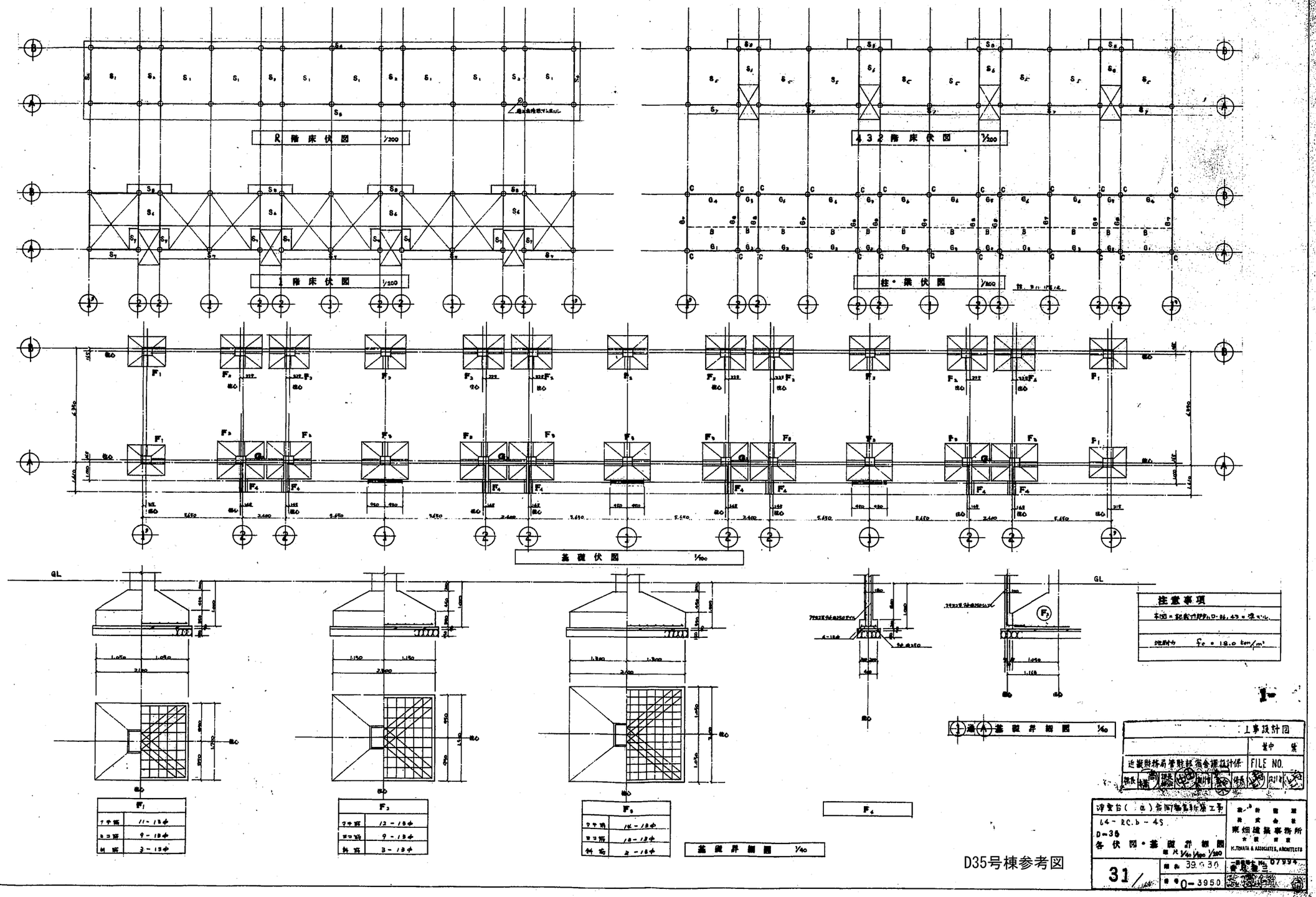
D39号棟参考図

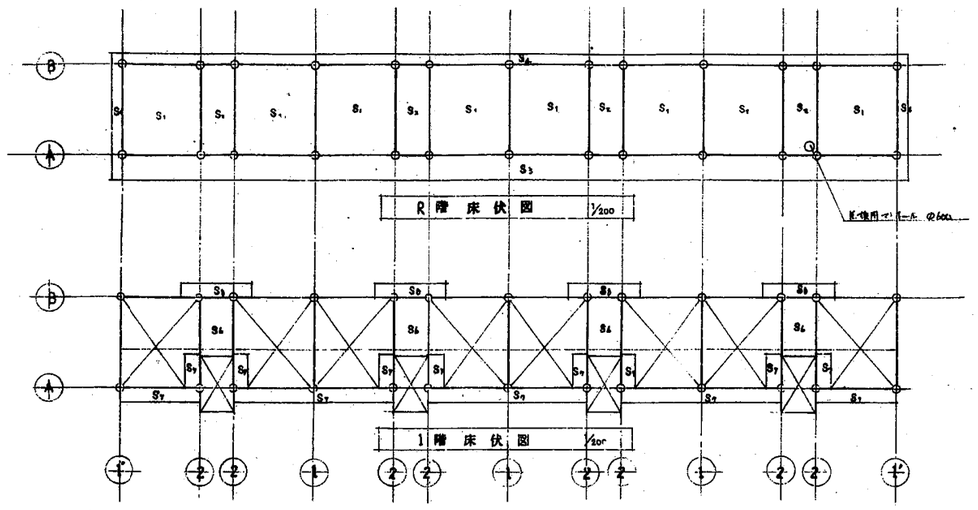
公務員宿舎(RC-Rcd-4N)棟等 工事設計図	
杭打基礎配筋図	縮尺 1/30　27 第中 13 番
近畿財務局管財部営繕課設計係	FILE NO.

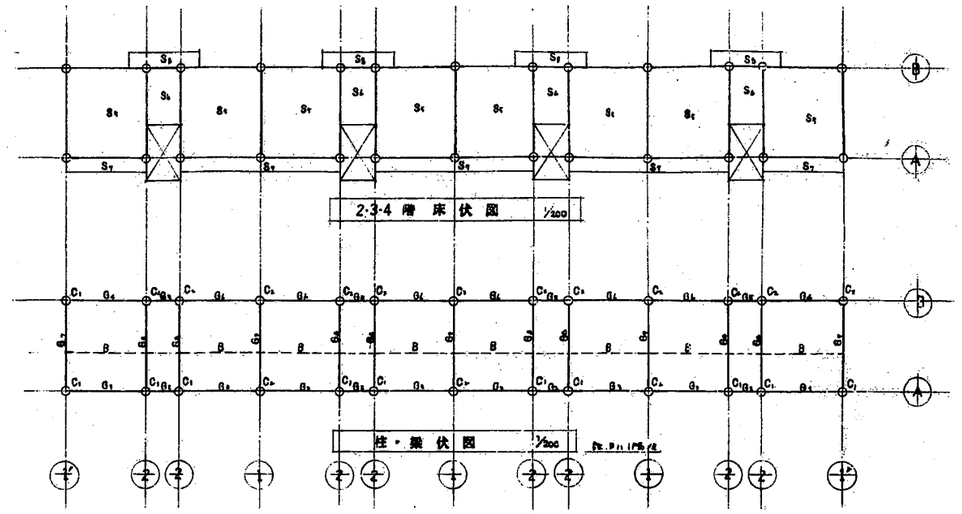

基礎伏図
上端筋下端筋
中央端部
床版配筋図
基礎詳細図
階段配筋図
D36、43
工事設計図
FILE NO.
東畑建築事務所
21

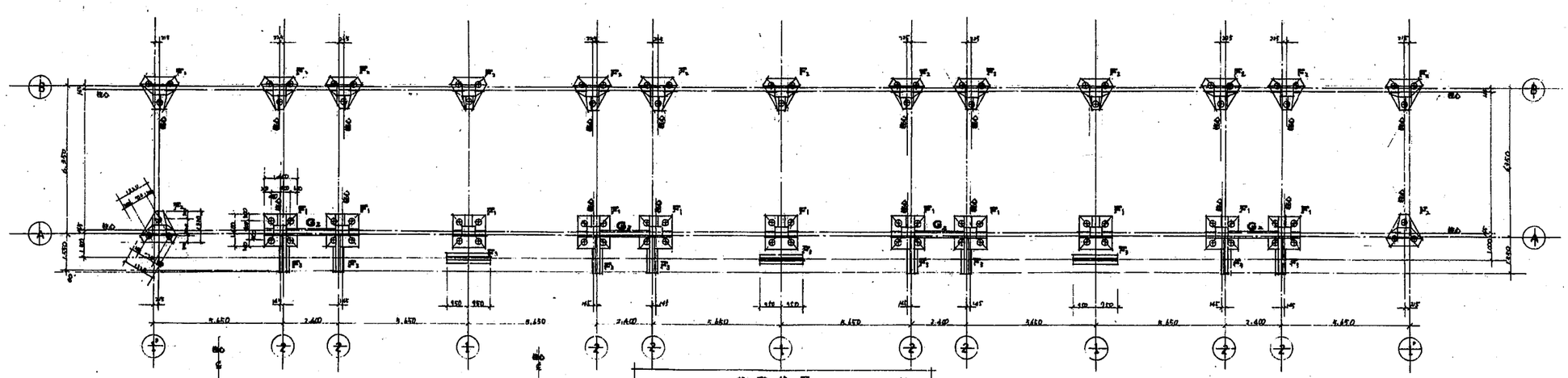
D36、43号棟参考図

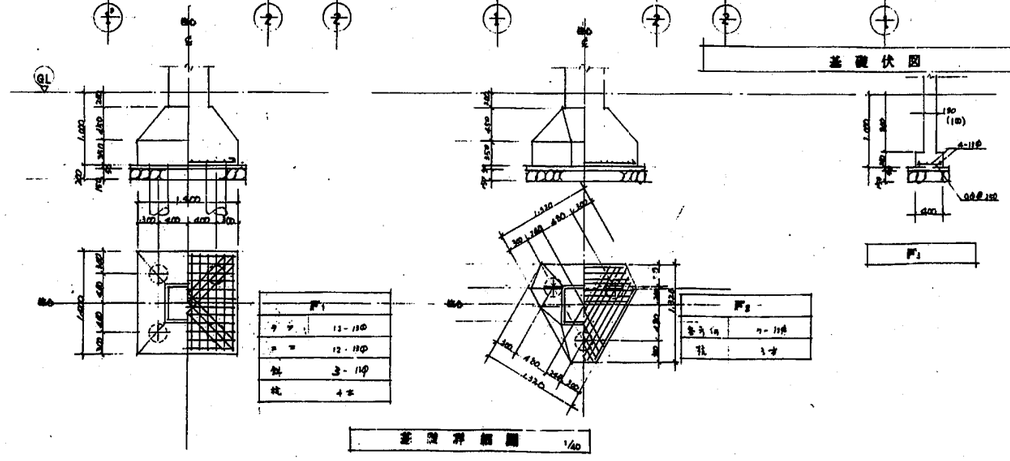

基礎伏図
基礎詳細図 1/40
F1
F2
F3
床版配筋表
階段配筋図
ダストシュート配筋図
床版配筋図
上端筋下端筋
中央端部
D38、40号棟参考図
工事設計図
FILE NO.
26


R 階 床 伏 図 1/200
1 階 床 伏 図 1/200
4 3 2 階 床 伏 図 1/200
柱・梁 伏 図 1/200
基 礎 伏 図 1/100
GL
注意事項
1通A基礎詳細図 1/40
F1
F2
F3
F4
基礎詳細図 1/40
工事設計図
FILE NO.
東畑建築事務所
K.TOHATA & ASSOCIATES, ARCHITECTS
D35号棟参考図









D37号棟参考図

注意事項

杭 日 様

工事設計図

近畿財務局管轄厚生宿舎建替計画

FILE NO.

津賀台（Ⅱ）住宅建設新築工事

64-RCb-45

D-37

各伏図・基礎詳細図

縮尺 1/40 1/100 1/200

32

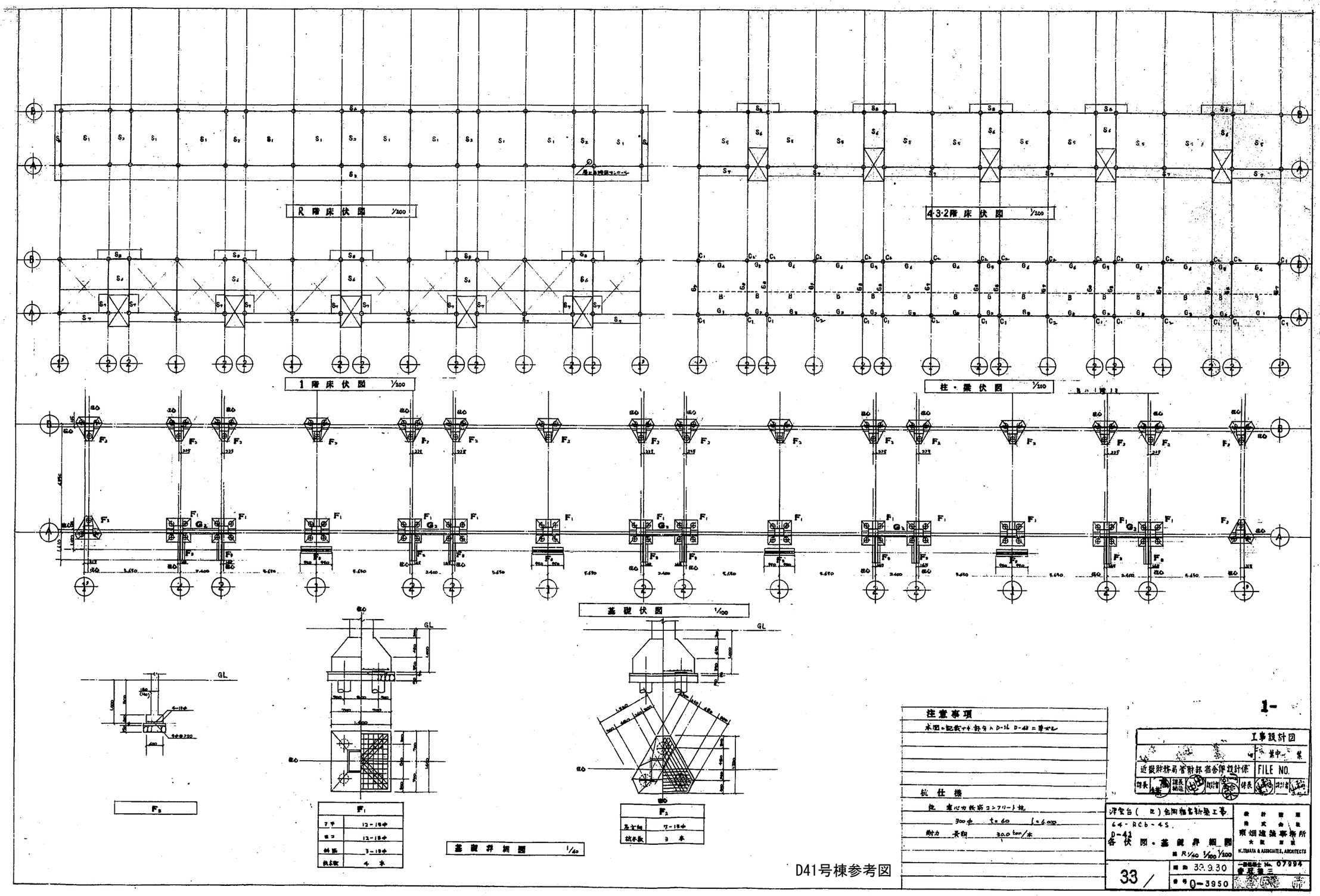
東畑建築事務所

K.TOHATA & ASSOCIATES, ARCHITECTS

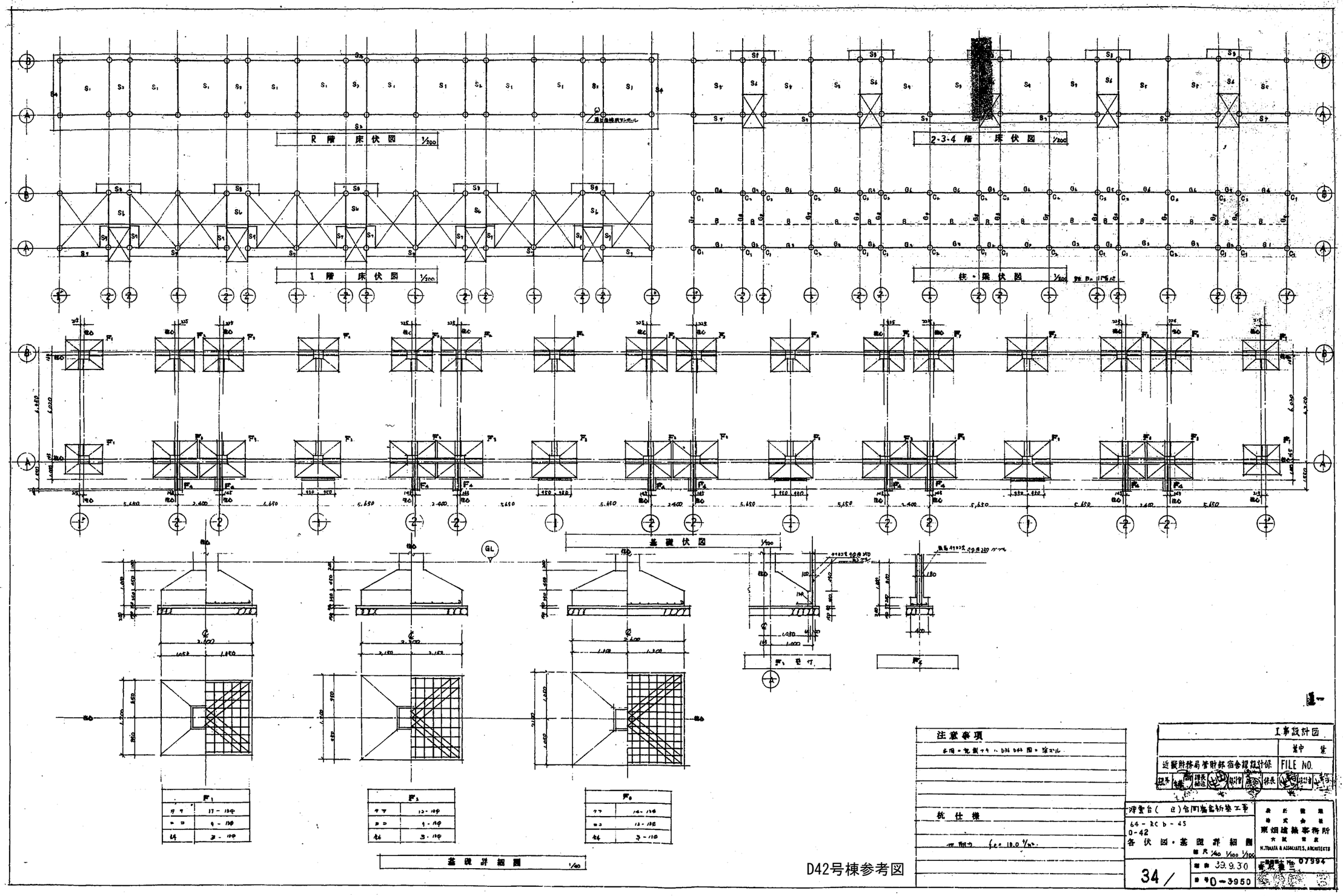
一級建築士 No. 07994

0-3950

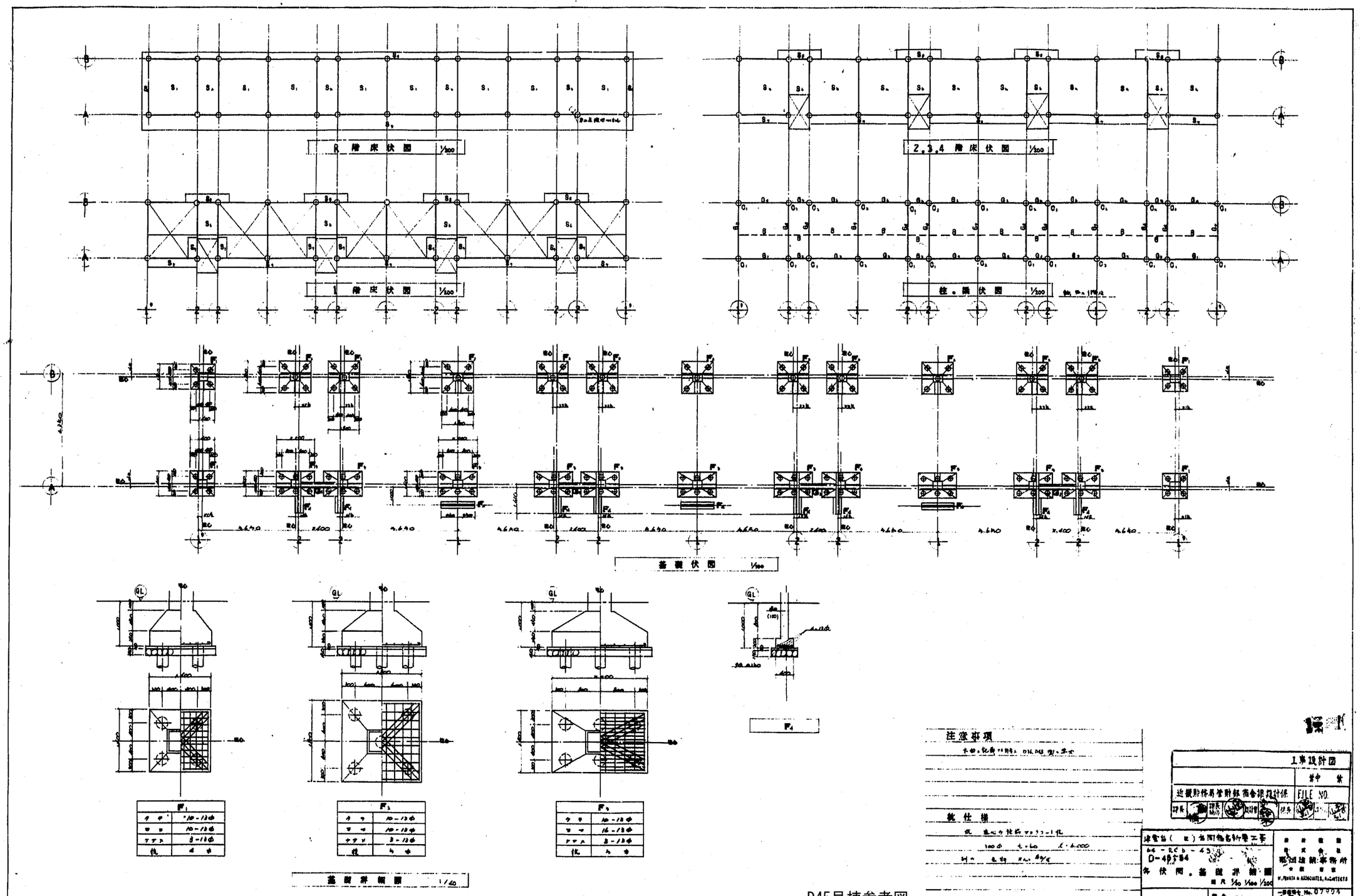
【別紙４】既存建築物等現況図

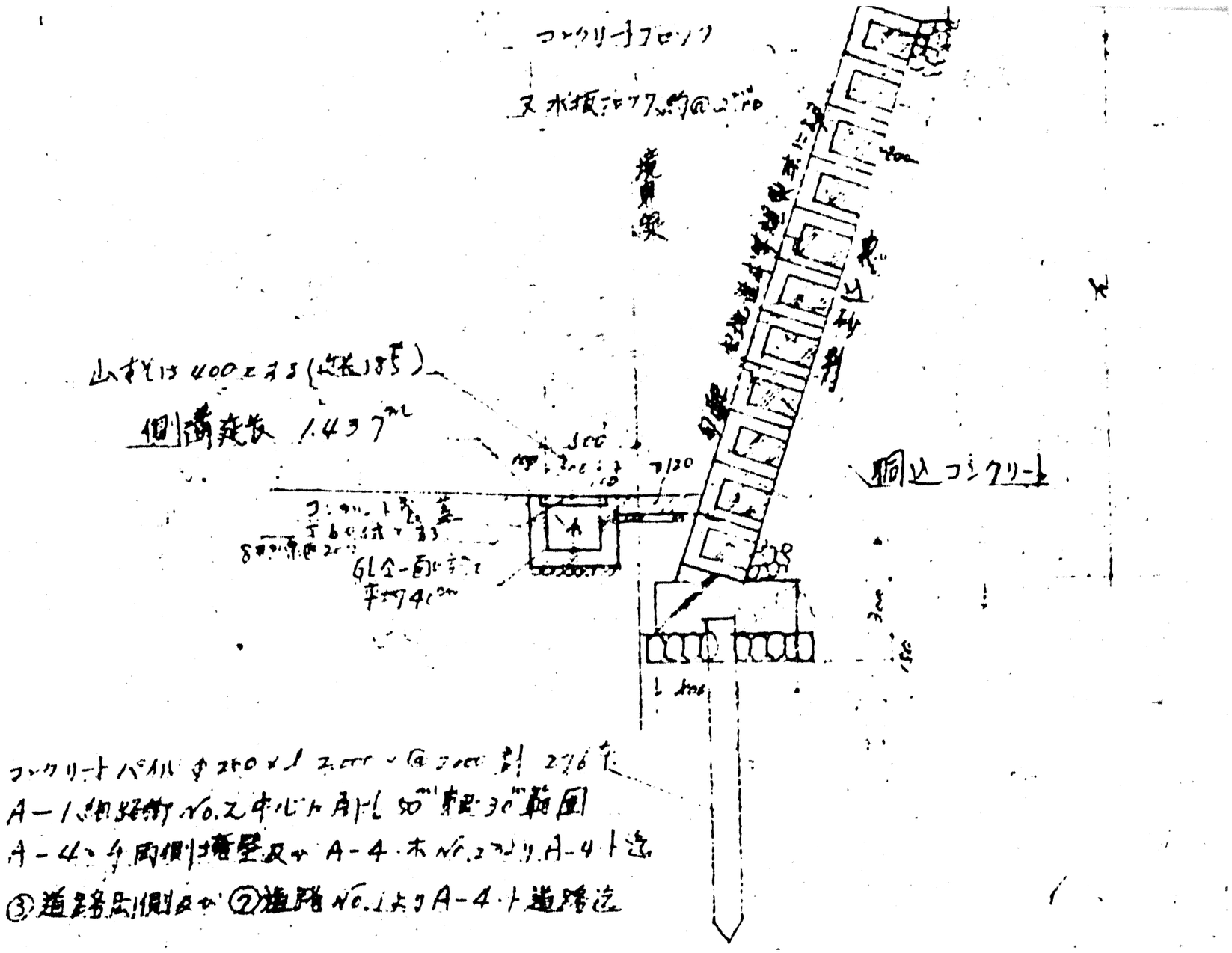


【別紙４】既存建築物等現況図



【別紙４】既存建築物等現況図


R 階 床 伏 図 1/100
2,3,4 階 床 伏 図 1/100
1 階 床 伏 図 1/100
柱・梁 伏 図 1/100
基礎伏図 1/100
基礎詳細図 1/40
注意事項
仕様
工事設計図
近畿財務局管財部福祉推進計画
FILE NO.
D45号棟参考図



擁壁詳細図（NON SCALE）